

# やかやか通信

貴方の笑顔のために



にこやか おだやか さわやか



GRANGE  
premium kobe elegance



発行：株式会社コウベ・プレシラス・パール  
〒650-0033

兵庫県神戸市中央区江戸町 98-1

Tel: 078-333-8071

Fax: 078-333-8070

e-mail: info@kobep.com

website: <http://kobep.com>

発行責任者：松田 泰英



ネットショップ <http://pkobe.jp>

## 伊勢神宮参拝

松田 泰英

先日、伊勢神宮参拝へ行ってきました。真珠の仕事で志摩方面には行きますが、意外と伊勢神宮方面には行かず、小学校の頃行ったかどうかがうらいでした。

今回は、勉強会の研修で、禊ぎと特別参拝ができるという事で参加しました。宿泊は、修養団伊勢青年研修センターでした。修養団では、正座、礼、参拝の仕方など、日本の作法を教えていただきました。

禊ぎは、参拝の前夜にふんどし一枚で五十鈴川に入り、身を清めます。準備運動後、気合を入れてから肩まで入水します。さすがに冷たかったです、すっきりしました。

翌朝、スーツにネクタイという正装で、内宮へ参拝をしに行きました。古い巨木が並ぶ大きな社は、歴史を感じる神聖な空間でした。今回は、御垣内参拝といひまして、一般参拝より内側で参拝する事ができました。

伊勢神宮は、天照大神を祀り、全国神社の本宗とされています。参拝を決めた時から、身の回りで色々なことが起こりましたが、あらためてご先祖様、日本人のルーツにふれた気がしました。

今回の研修には、元星陵高校で野球部を担当していた先生が引率される金沢星陵女子短期大学の生徒さんが三十名ほど参加されていました。礼儀正しく、日本文化にも興味を持ち、半数の生徒さんが禊ぎにも参加されました。日本の明るい未来を感じ、参拝を終えることができました。



## 真珠のサイズ

アコヤ真珠のサイズは、大体直径 2mm から 10mm です。ネックレスは、国内では 7mm が標準でしたが、近年大珠志向が強まり 8mm が主流になってきました。

海外では、アメリカ、ヨーロッパ諸国では今も変わらず 6mm が主流です。直径の大きい真珠を見ると、迫力がありますが、洋服と合わせたバランス、普段から着けやすいなどを考えると 6mm は非常にバランスが良いサイズです。

真珠のネックレスは、元々真ん中が大きく端が小さくなっていくグラデュエーションが主流でした。トップが 7mm で端が 3mm というデザインで、中心が 5mm ぐらいの今考えると細いネックレスでした。

現在、養殖場では技術が向上し、生産効率の良い 8mm がメインで養殖されていて、7mm 以下のサイズが大幅に減産となっています。当社では、叔父の代から小さいサイズを取り扱ってしまして、私も 4mm、5mm の美しさには魅了されています。

真珠を選ぶ時は、用途、バランスを良く考えて、自分に一番合ったサイズを選んでいただけたら良いと思います。

画像は、上から 8-8.5mm、7-7.5mm、6.5-7mm、7-3mm、3.5-4mm です。



## NEWS

### ★ コウベ・プレシラス・パール夏の展示会

当社夏の展示会の開催日程が、6月15日（木）、16日（金）、17日（土）となりました。

設立25周年感謝祭ということで、特価品、記念品もご用意いたしますので、皆さん是非遊びにいらっしゃってください！



### ★ギフトカタログ会社2018年度カタログ提案

結婚式などで使用されるギフトカタログの来年度の商品提案が始まりました。

当社は、「パール・パール・コウベ」「GRANGE」「神戸べっぴんものがたり」のブランドで供給しています。



### ★南米からオーダー

南米ウルグアイのお客様から、ネックレスとイヤリング用のアコヤ真珠の注文がありました。

太陽光線と肌の色の違いから、南米では黄色、クリーム系の真珠が好まれます。

日本とは季節が逆でこれから冬となり、ジュエリーの販売が盛んになります。



### ★JAF 母の日掲載

JAFの月刊誌「JAF Mate」5月号の折り込みチラシ「JAF PLUS」母の日特集で、当社の本真珠タックブローチとストラップが紹介されました。



## 社長のトライアスロン

4月に全日本トライアスロン宮古島大会が、開催されました。トライアスリートにとっては憧れの大会で、私もトライアスロンを始めた頃は、「いつかは宮古島」を合言葉にして目標にしていた大会です。

応募から3年目の2014年にやっと当選した、初めてのロングディスタンスレースでした。

宮古島に到着して、まずその海と島の雰囲気魅了されました。ゆったりと時間が流れ、5日間の滞在中は、ほぼテレビのスイッチを入れることはありませんでした。

レースは、水泳3km、自転車150km、マラソン42kmの長丁場です。まずは苦手のスイムでしたが、美しい海をたっぷり泳げる事で幸せいっぱいでした。島を一周するバイクパートも、リゾート地を走るのも、本当に贅沢なコースでした。自転車150kmの後のフルマラソンは未知の世界でした。20kmを過ぎてからは、きつくて「もう二度とロングの大会には出ない」と思いましたが、フィニッシュした後に思い出すのは感動の瞬間ばかりでした。

国内で開催される最高のトライアスロン大会とって過言ではなく、チャンスがあれば毎年参加したいです。



## おすすめスポット

### CAFÉ カラカラ

住所: 宮古島市平良字大浦 130  
Tel: 0980-73-8385



神戸から移住されたご夫婦が、運営しているカフェです。こちらのママさんが神戸にいらっしやる時に、宮古島トライアスロン大会のお話を聞いて、目標としました。

2014年に念願叶ってお店にも行ってきました。宮古島らしく、のんびりした空間です。

名物は、島の形をした宮古島カレーです。



## 「綿毛にのって」日めくり万年カレンダー

福島県の中学校教頭先生だった故・三本杉祐輝さんの詩、矢口洋子さんの写真、東清美さんの筆文字でつくられた日めくりカレンダーです。詩と自然の写真に、毎日癒されています。(株)新宮運送の木南一志さんが、福島に心を寄せて、監修、発行されました。

利益は諸経費を除き、被災地、がん医療、福祉団体等に全て寄付されます。

お申込: (株)新宮運送 宛  
1,000円 (消費税、送料込み)  
Fax 0791-75-0929

